

競技上の注意

この大会の趣旨を理解し、勝敗だけにこだわることなく、選手の自主性や可能性を引き出せる大会として指導者はこの2日間の指揮に当たってください。

(1) 競技規則

- ・ 競技規則は、JBAが定める2025年度ミニバスケットボール競技規則による。
- ・ 本大会は、マンツーマンディフェンスの基準規則による。
- ・ 同点の場合は延長は行わず、引き分けとする。

(2) エントリー

- ・ プレーヤーにおいて、10名以上で大会にエントリーしたチームは、大会当日に10名未満しか試合に出場できない場合や、8名または9名で大会エントリーしたチームが大会当日に大会エントリー数に満たない人数しか試合に出場できない場合、試合は行わが不成立とする。
- ・ ベンチには、エントリーされた者(コーチ1名、Aコーチ1名、マネージャー2名、選手15名以内)以外は入れない。
- ・ ベンチ内で立って指揮ができるのは、JBAコーチライセンスを取得しているコーチとし、JBA登録を完了しているものとする。ベンチ内で指揮をとるコーチは、JBAコーチライセンス証を携帯すること。

(3) ユニフォーム

- ・ 組み合わせ表番号の若いチームが淡色(白色)のユニフォームを着用し、ベンチはオフィシャルに向かって右側とする。

(4) メンバー表の提出とメンバーの報告

- ・ メンバー表は、大会本部には原則提出は不要だが、試合当日にエントリーメンバーの変更がある場合は、試合当日朝にメンバー表を提出すること。メンバー登録及び変更には、JBA登録が完了している選手であることが条件となる。
- ・ 第1クォーター、第3クォーターに出場するメンバーは、審判が3分前の合図をしたら直ちに、また第2クォーター、第4クォーターに出場するメンバーは、前クォーター終了直後にオフィシャルに報告する。

(5) 試合開始時刻

- ・ 組合せ表の定刻通りに行う。ただし、前の試合が長引いた場合は、試合終了10分後に行う。
- ・ 棄権などで試合が成立しない場合でも、開始時間の繰り上げはしない。

(6) ハーフタイム

- ・ ハーフタイムは5分間とする。次試合のチームによるハーフタイムでの練習は可とします。

(7) 練習(ウォームアップ)

- ・ ウォームアップ等は、会場使用上の注意を守り、サブアリーナまたは指定された場所で行うこと。
- ・ アリーナフロアを除く会場内でのボールを使った練習は厳禁とする。
- ・ フロア以外でのボールの使用は禁止とする。

(8) 試合球

- ・ 試合球は、大会本部で準備する。

(9) その他

- ・ 今大会は、全試合マンツーマン・コミッショナーを設置する。
- ・ 試合前に、チームの志気を高めるために円陣を作ってかけ声をかける行為や、試合後に、対戦チーム側にあいさつを行う行為などは可としますが、できるだけ短時間での対応とする。
- ・ 選手及びチーム関係者の動向について、チームが責任をもつこと。何か問題が起こった場合は、速やかに大会本部に連絡すること。
- ・ ゲーム中の疾病及び障害については、応急処置は行わが、それ以外は各チームの責任において処置すること。
- ・ 試合中に地震などが起こった場合、安全が確認できるまで試合を中断することがある。